

統計調査ニュース

令和3年（2021年）9月

No.418



社会生活基本調査が始まります

総務省統計局長 井上 卓

総務省統計局では、本年10月20日を調査期日として、「社会生活基本調査」を実施いたします。

この調査は、私たちが1日にどのくらいの時間を、仕事や家事・介護、地域での活動に費やしているか、また、過去1年間にスポーツ、趣味・娯楽、ボランティア活動など、どのような活動を行ったかを調査し、国民の社会生活の実態を明らかにすることを目的としています。

昭和51年以降5年ごとに実施し、今回が10回目の調査となります。全国の約9万1千世帯、10歳以上の約19万4千人が調査の対象となります。

この調査の結果は、ワーク・ライフ・バランスの推進や男女共同参画社会の形成、少子高齢化対策などの行政施策における数値目標や成果目標、分析のための重要な資料として活用されます。最近、行政課題として注目されるようになった若年者が

介護に携わる事象、いわゆるヤングケアラーについても、既に5年前のこの調査で、30歳未満で1年に30日以上介護に携わる人が一定の数いることが明らかになっていました。

また、それ以外にも、スポーツや文化振興、生涯学習やボランティア活動の推進といった地域振興など、多方面で幅広く利用されることになります。

特に今回は、新型コロナウイルス感染症の影響や情報通信機器の急速な普及による生活様式の変化、健康上の問題や介護の状況による社会生活の影響についてよりの確に把握できるよう、調査事項が設計されています。

調査の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の防止対策を徹底してまいります。オンライン回答を希望される方のため、スマートフォンやタブレット端末に対応する電子調査票を導入するほか、都道府

県や調査員の皆様の事務負担の軽減になるよう、「オンライン回答状況管理システム」を導入してオンライン回答の状況をリアルタイムで把握することができるようにしております。調査員の皆様につきましても、都道府県のご協力を得て、健康管理を徹底するとともに、必要なマスクや消毒液などの整備を進めてまいります。

新型コロナウイルス感染症により、我が国経済社会は大きくその有り様を変えています。今回の調査は、こうした大きな変化の中で国民生活がどのような状態にあるのかを明らかにする、極めて重要な意義を持つ調査になります。この調査の結果が、アフターコロナの国民生活を作り上げていく上で貴重な情報を提供していくこととなります。

調査に携わる皆様におかれましては、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

目次

社会生活基本調査が始まります	1	10月18日は「統計の日」、関連行事の紹介	4
令和3年社会生活基本調査 調査結果の公表について	2	とうけい通信⑮	5
「明日のくらしが見えてくる」～3つの統計調査の広報～	3		

令和3年社会生活基本調査 調査結果の公表について

本年10月に実施する令和3年社会生活基本調査では、社会の変化に合わせた調査の改善に取り組んでおり、調査結果の公表に関しても充実を図ることとしています。本号では公表内容や公表予定について御紹介します。

I 公表に向けての基本的考え方

1 今回調査の狙い

新型コロナウイルス感染症の影響や情報通信機器の急速な普及により、私たちの生活様式は大きく変化したと言われています。また、少子化が進行し労働力不足が顕在化するとともに、高齢化が進行し要介護人口が増加していることなどから、多様な働き方の選択を可能とする仕事と生活の調和の実現が求められています。

このような観点から、今回の調査では、男女共同参画の実態やワーク・ライフ・バランスの的確な把握に加え、①健康上の問題や介護の状況による社会生活への影響や、②生活様式の変化に伴う生活時間等への影響の的確な把握を狙いとしています。

2 公表内容の特徴

令和3年調査の結果公表に当たっては、このような調査の狙いを踏まえて、公表内容の充実を図ります。

ここでは、主なものを御紹介します。

(1) 健康上の問題が生活時間に与えている影響の分析に資する結果の充実

「慢性的な病気や長期的な健康問題」及び「日常生活への支障の程度」を新たに調査事項に加えます。「日常生活への支障の程度」を把握することにより、障害者、高齢者を含め、心身の状態を原因とする日常生活への支障がある方と、それ以外の方の生活時間の違い等を把握できるようになります。

(2) テレワークにおける生活時間の配分の把握に資する結果の追加

生活時間の配分を調査する日の属性に関する調査事項「この日は次のいずれの日でしたか」の選択肢のうち、「在宅勤務」を、「テレワーク（在宅勤務）」と「テレワーク（それ以外）」に変更します。

「働き方改革」や新型コロナウイルス感染症の影響により、テレワークが増加するなど働き方が多様化しつつあると思われます。今回の変更により、このような働き方の多様化に伴う生活時間の配分を把握できるようになります。

II 調査結果の公表内容と時期

調査結果は、調査票の種類及び内容ごとに、順次公表します。

調査票の種類	内容		地域（注5）	時期（予定）
調査票A （注1）	生活行動に関する結果	○過去1年間の自由時間等における主な活動「学習・自己啓発・訓練」、「スポーツ」、「趣味・娯楽」、「ボランティア活動」及び「旅行・行楽」についての行動者数、行動者率（注3）及び平均行動日数（「旅行・行楽」を除く。）に関する結果	全国結果・地域別結果	令和4年9月
	生活時間に関する結果	○生活時間：1日の生活時間における行動の種類別の総平均時間、行動者平均時間及び行動者率（注4）に関する結果		
		○時 間 帯：1日の生活時間における15分刻みの時間帯ごとの行動の種類別行動者率に関する結果		
調査票B （注2）	詳細行動分類による生活時間に関する結果	○平均時刻：1日の生活時間における起床、朝食開始、夕食開始、就寝、出勤、仕事からの帰宅の時刻別行動者数（構成比）、平均時刻及び行動者率に関する結果	全国結果	令和4年12月
		○生活時間：1日の生活時間における行動の種類別の総平均時間、行動者平均時間及び行動者率に関する結果		
		○時 間 帯：1日の生活時間における15分刻みの時間帯ごとの行動の種類別行動者率に関する結果		

注1：1日の生活時間の配分について、行動をあらかじめ決められた分類（20種類）に当てはめて回答する方式の調査票

注2：1日の生活時間の配分について、日誌のように自由に回答する方式の調査票。回答された内容に基づき、90種類の行動分類に格付して集計します。

注3：10歳以上人口に占める、過去1年間に該当する種類の活動を行った人の割合

注4：10歳以上人口に占める、調査日に該当する種類の行動をした人の割合

注5：地域別結果では、一部の統計表において都道府県・大都市圏などの結果を公表します。

「明日のくらしが見えてくる」 ～3つの統計調査の広報～

総務省統計局では、毎年10月に労働力調査、家計調査及び小売物価統計調査の3つの統計調査を広く周知するための広報を行っています。

今年度は『明日のくらしが見えてくる』をテーマに、新聞やインターネット広告を中心に“あなたの暮らしとつながっている”統計調査の重要性を伝えていきます。

この広報のナビゲーターを務めるのは、総務省統計局イメージキャラクターであるセンサスくん とみらいちゃんです。若年層含め幅広い年代層の利用率が増加しているコンビニの「音声CM」や「レジ液晶POP」を活用するなど新たな方法を取り入れながら、より多くの方々に3つの調査を知ってもらえるよう、センサスくん とみらいちゃんが積極的にPRします。



【主な広報内容】

媒体等	内容
新聞広告	(読売新聞) 全国版朝刊（令和3年10月計2回掲載予定）
インターネット広告	バナー広告 ・Yahoo!, Google, Facebook・Instagram 動画広告 ・YouTube
コンビニ広告	(LAWSON) ・音声CM ・レジ液晶POP
ラジオ広告	文化放送「レコメン！」
統計局ホームページ	3つの統計調査の概要及び紹介 ・統計調査紹介ムービー (YouTube 統計局チャンネルへのリンク) ・世代別の関心、興味、疑問にデータで答える
YouTube 統計局チャンネル	センサスくん、みらいちゃんが調査の回答を呼びかけ ・動画（15秒）

詳しくは統計局ホームページ <https://www.stat.go.jp/info/kouhou/keijyou.html> を御覧ください。

10月18日は「統計の日」、関連行事の紹介

統計の日とは

我が国で最初の近代的生産統計である「府県物産表」に関する太政官布告が公布された、明治3年（1870年）9月24日を現在の太陽暦に換算した10月18日を「統計の日」としています。

これは、統計の重要性に対する国民の皆様の関心と理解を深め、統計調査に対する国民の皆様のより一層の御協力を頂けるようにと、昭和48年（1973年）7月3日の閣議了解で定められました。

例年、総務省政策統括官（統計制度担当）では、関係府省、地方公共団体等と連携し、この「統計の日」を中心として、国民の皆様に統計の重要性をアピールし、統計調査への御協力を働きかけるための行事を実施しています。

なお、「統計の日」に関する詳細については、ホームページを御覧ください。

https://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/info/guide/r3toukeinohi_kanren.html

統計データ・グラフフェア（中止）

統計データ・グラフフェアでは、例年、「新宿駅西口広場イベントコーナー」において、統計グラフ全国コンクールの入賞作品や各都道府県が誇る統計データ（例えば「〇〇県の日本一！」）等を展示していますが、今年度の開催は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引き続き、中止することとしました。

なお、令和元年度統計データ・グラフフェアの様子については、以下の URL から御覧いただけます。

https://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/info/guide/01graph_fair.html

全国統計大会（中止）

全国統計大会では、例年、国、地方公共団体、統計関係団体等の統計関係者が一堂に会し、総務大臣表彰を始め各省の大臣表彰を受賞された方等、統計に功労のあった皆様をお祝いしていますが、今年度の開催は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引き続き、中止することとしました。

なお、令和元年度全国統計大会の様子については、以下の URL から御覧いただけます。

https://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/info/guide/01toukeinohi_kanren.html

統計グラフ全国コンクール入賞作品の展示会（中止）

全国統計大会の会場ロビーにおいて、入賞作品の展示会を行い、工夫を凝らした素晴らしい作品を出席者の皆様に御覧いただく予定としていましたが、同大会の中止に伴いまして、中止することとしました。

なお、今年度実施している第69回統計グラフ全国コン

クール入賞作品については、11月下旬以降、主催者である公益財団法人統計情報研究開発センターのホームページに掲載される予定です。（総務省政策統括官（統計制度担当）のホームページなどからも御覧いただけます。）

地方公共団体等主催の行事

《地方統計大会・統計功労者表彰式》

例年、各都道府県では、地方統計大会や統計功労者表彰式を開催し、統計功労者等の表彰、講演会等を実施しています。

《統計グラフコンクール入賞作品展示会》

例年、各都道府県では、統計グラフコンクール入賞作品の展示会を開催しています。

※ 詳細につきましては、各都道府県にお問い合わせください。

令和3年度「統計の日」ポスター

「統計の日」の周知を図り、統計への関心を深めてもらうため、「統計の日」のポスターを作成し、全国に配布し広く広報を行っています。今年度は、約9万枚作成し、各府省や都道府県に御協力をいただき、庁舎や公民館、小中学校、駅等の公共施設に掲示します。

また、毎年行っている「統計の日」標語の募集において、全国から応募いただいた標語10,363作品の中から特選に選ばれた岐阜県大垣市統計調査員 臼井 敏雄さんの作品「『有難う』感謝で集める調査票」をポスターに活用しています。

なお、この「統計の日」のポスターのデザインや特選・佳作に選ばれた標語は、各府省や地方公共団体において、統計や統計調査に係る知識の普及を目的とした広報物、刊行物等に活用されるほか、業務で使用する封筒等にも印刷されるなど、幅広く活用される予定です。



令和3年度「統計の日」ポスター

とうけい通信⑮

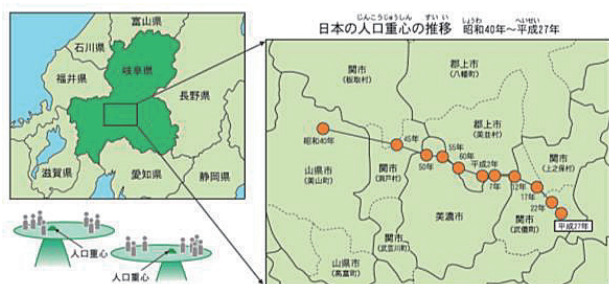
統計からみた岐阜県の特徴とじまん

岐阜県環境生活部統計課

●岐阜県を紹介

岐阜県は、国土のほぼ中央に位置しており、全国に8県ある内陸県の一つです。県庁所在地である岐阜市を起点にすると、岐阜から名古屋へJRで約20分、名古屋から東京へ新幹線で約1時間40分、大阪へは約55分と日本の三大都市に近く、便利な位置にあります。

地理上で真ん中にあることに加えて、人間の身体で言えば「へそ」に当たる日本の「人口重心」は、50年以上の長きにわたって一貫して岐阜県内にあり、まさに岐阜県は日本の真ん中に位置していると言えます。



●風土を生かした農産物

3千メートル級の山々を抱える飛騨地方と海拔ゼロメートルの水郷地帯が広がる美濃地方から成る岐阜県は、気候の変化に富んでいます。

岐阜市（美濃地方）の平均気温の平年値（1981年から2010年までの平均値：気象庁）は15.8℃と温暖である一方、高山市（飛騨地方）は11.0℃と寒冷的な気候です。

こうした自然条件と、名古屋など大消費地に比較的近いという立地条件を生かし、多彩な農業が営まれています。

2019年野菜、果樹生産出荷統計により主なものを取り上げてみると、「ほうれんそう」11,500t全国6位、「トマト」24,200t全国7位、海外からも高い評価を得ている「柿」14,300t全国4位、秋の和菓子「栗きんとん」の材料になる「栗」762t全国4位、さらには、和牛のオリンピックと呼ばれる全国和牛能力共進会でグランドチャンピオンを獲得した「飛騨牛」に代表される肉用牛など、日本を代表する味覚が揃っています。

●岐阜県民の好きなもの

県庁所在地である岐阜市の食生活を家計調査から見ると、外食の消費金額が高いことが特徴です。

外食の消費金額を見ると、すしは全国3位、中華食は3位、いわゆる「モーニングサービス」で有名な喫茶代や和食は全国1位となっています。

また、飲食店数（平成28年（2016年）経済センサス）を見てみると、外食志向を反映して、居酒屋等を除く千人当たりの飲食店の数は全国1位、喫茶店の数は全国2位と、飲食店の多い県となっており、皆でわいわいと飲食を楽しむ姿がうかがえます。

「家計調査」都道府県庁所在地別ランキング（二人以上の世帯の1世帯あたり年間支出金額）
2018年（平成30年）～2020年（令和2年）平均

2018年(平成30年)～2020年(令和2年)平均				
	すし(外食)	和食	中華食	喫茶代
全国	14,243	全国 21,324	全国 4,565	全国 6,705
1 金沢市	21,364	岐阜市 42,948	横浜市 7,715	岐阜市 13,564
2 福井市	20,345	佐賀市 37,136	静岡市 7,697	東京都港区 11,470
3 岐阜市 19,765		名古屋市 32,605	岐阜市 7,344	名古屋市 10,962
4 高知市	19,031	高松市 29,590	名古屋市 7,069	川崎市 9,697
5 静岡市	18,720	福井市 28,796	東京都港区 6,855	神戸市 9,001

●岐阜県の新名所の紹介

関ヶ原の戦いから420年後となる2020年10月に、その「天下分け目の戦い」を体中で感じられる施設として岐阜関ヶ原古戦場記念館がオープンしました。風や振動の演出により戦いの臨場感を再現したシアターや、貴重な史料の展示などにより、関ヶ原の戦いがどのように展開していったのかを楽しく学ぶことができます。

この度のコロナ禍が収まりましたら、是非ともお立ち寄りください。



岐阜関ヶ原古戦場記念館を正面から望む

最近の数字

		人 口		労 働・賃 金			産 業		家計(二人以上の世帯)		物 価								
		総人口 (推計による人口)	就業者数	完全失業率 (季節調整値)	現金給与総額 (規模5人以上)	鉱工業 生産指数 (季節調整値)	サービス産業 の月間売上高	1世帯当たり 消費支出	1世帯当たり 可処分所得 (うち勤労者世帯)	消費者物価指数									
										千人(Pは万人)	万人	%	円	2015 = 100	兆円	円	円	2020 = 100	2020 = 100
実数	2021. 3	125,480	6649	2.6	282,898	97.2	36.7	309,800	393,303	99.9	99.8								
	4	P 12541	6657	2.8	278,680	100.0	P 29.7	301,043	439,779	99.1	99.1								
	5	P 12536	6667	3.0	273,915	93.5	P 28.3	281,063	367,866	99.4	99.5								
	6	P 12547	6692	2.9	442,821	99.6	P 29.9	260,285	724,719	99.5	99.5								
	7	P 12536	6711	2.8	P 372,757	P 98.1	...	267,710	538,529	99.7	99.8								
	8	P 12530	...	...	...	...	...	...	...	...	P 99.7								
前年 同月比	2021. 3	-	-0.8	* -0.3	0.6	* 1.7	-1.4	6.5	-0.6	-0.4	-0.4								
	4	-	0.4	* 0.2	1.4	* 2.9	P 14.2	13.9	4.1	-1.1	-1.2								
	5	-	0.2	* 0.2	1.9	* -6.5	P 14.8	12.5	-3.1	-0.8	-0.9								
	6	-	0.3	* -0.1	0.1	* 6.5	P 3.0	-4.3	-13.6	-0.5	-0.5								
	7	-	0.8	* -0.1	P 1.0	* P -1.5	-	0.7	-3.7	-0.3	-0.4								

(注) P：速報値 *：対前月
家計(二人以上の世帯)の前年同月比は実質値。また消費者物価指数の2020年基準改定に伴い、前年同月比を適及改定した。
消費者物価指数は2020年基準に切替えた値

掲示板 統計関係の主要日程 (2021年9月～10月)

《会議及び研修関係等》

時 期	概 要	時 期	概 要
9月6日	「統計データアナリスト研修」開講【ライブ配信】(～10日)	10月25日	オンライン研修【第3回】統計取扱業務担当職員向け研修「初めて学ぶ統計」開講(～11月19日)
15日	統計幹部コース「統計幹部講座」開講【ライブ配信】	〃	オンライン研修【第3回】政策立案・評価・データ活用コース「データサイエンス入門」開講(～11月19日)
24日	政策立案・評価・データ活用コース【滋賀大学との共催セミナー】「データサイエンスセミナー」開講【ライブ配信】	〃	オンライン研修【第3回】統計取扱業務担当職員向け研修「統計担当者向け入門」開講(～12月3日)
		26日	都道府県統計職員向け【総務省政策統括官室との共催セミナー】「統計データアナライズセミナー」開講【WEB開催】
		28日	人口統計コース「社会・人口統計の基本」開講(～29日)

《調査結果の公表関係》

時 期	概 要	時 期	概 要
9月3日	小売物価統計調査(ガソリン) 2021年8月分公表	10月20日	人口推計(2021年5月1日現在平成27年国勢調査を基準とする推計値及び2021年10月1日現在概算値)公表
7日	家計調査(家計収支編：2021年7月分)公表	22日	消費者物価指数(全国：2021年9月分)公表
〃	家計消費状況調査(支出関連項目：2021年7月分)公表	〃	小売物価統計調査(全国：2021年9月分)公表
〃	消費動向指数(CTI) 2021年7月分公表	26日	住民基本台帳人口移動報告(2021年9月分)公表
17日	小売物価統計調査(構造編) 2020年結果公表	29日	労働力調査(基本調査) 2021年9月分及び2021年7～9月期平均公表
21日	人口推計(2021年4月1日現在平成27年国勢調査を基準とする推計値及び2021年9月1日現在概算値)公表	〃	家計調査(貯蓄・負債編：2021年4～6月期平均)公表
24日	消費者物価指数(全国：2021年8月分)公表	〃	消費者物価指数(東京都区部：2021年10月分(中旬速報値))公表
〃	小売物価統計調査(全国：2021年8月分)公表	〃	小売物価統計調査(東京都区部：2021年10月分)公表
28日	住民基本台帳人口移動報告(2021年8月分)公表	〃	サービス産業動向調査(2021年8月分速報及び2021年5月分確報)公表
30日	サービス産業動向調査(2021年7月分速報及び2021年4月分確報)公表	〃	経済構造実態調査(2020年三次集計結果)公表
10月1日	労働力調査(基本集計) 2021年8月分公表	月内	全国家計構造調査(年間収入・資産分布等に関する結果(ジニ係数、貧困率等以外))公表
5日	消費者物価指数(東京都区部：2021年9月分(中旬速報値))公表	〃	
〃	小売物価統計調査(東京都区部：2021年9月分)公表		
8日	家計調査(家計収支編：2021年8月分)公表		
〃	家計消費状況調査(支出関連項目：2021年8月分)公表		
〃	消費動向指数(CTI) 2021年8月分公表		
〃	小売物価統計調査(ガソリン) 2021年9月分公表		

編集発行



総務省統計局

〒162-8668 東京都新宿区若松町19-1

総務省統計局 統計情報利用推進課 情報提供第一係

TEL 03-5273-1160 E-mail y-teikyoul@soumu.go.jp

ホームページ <https://www.stat.go.jp/>

御意見・御感想をお待ちしております。